



消費税 憲法変えれば戦争税 大軍拡・大增税絶対許さず!!



有明防災公園に25000人が集う

岸田自公政権による敵基地攻撃能力を認める閣議決定や憲法改悪の動きが強まる中5月3日、有明防災公園に25000人が集まり、「憲法を守れ」の強い意志が示されました
今、「憲法が危ない!」と心配する人々が駅から集会場まで

守ろう平和といのちと暮らし 2023 憲法大集会

参加者の列が連なりました。ウクライナ侵略や台湾有事など危機をあり、「戦争する国づくり」へ突き進む岸田自公政権と維新の大軍拡を許せば大増税や暮らし関連予算の大幅削減につながることは必至です。岸田政権が来年9月までの自

東京の会も参加 集うでできた声

■「民意をないがしろにし、閣議決定だけで軍事が優先されてゆくの怖く。生活が壊されてゆくの怖く」とSNSを見て初めて参加。
■「中国が怖いといつて軍事的に対抗すればいくら税金を集めても足りない。外交で努力するのが政治の責任ではないでしょうか」
■保育士は「30年以上保育士として働いてきました。働く女性は軍拡より教育や戦争税」の旗をもって参加。



JR巣鴨駅南口

訴える梅村さえこ常任世話人・元衆院議員

35年目の毎月24日の宣伝 全国の会と東京の会の合同作戦

消費税をなくす全国の会・東京の会・豊島の会の合同24日の巣鴨駅宣伝。35年目の恒例の宣伝です。
「消費税5%への減税、インボイス制度の実施中止の署名を訴えました」
また「軍事費2倍化、消費税増税やめ減税を」と書かれたビラ70枚が飛びように受け取られ、多くの人が署名に足を止めました。
豊島区に済む親子連れの女性は「生活が大変なのに社会保険料は上がる。もう我慢できません」と語り、署名されました。



第94回メーデー中央集会 代々木公園

今年の第94回メーデーは4年ぶりの開催です。連合のメーデーが岸田首相首相の挨拶を受けても「憲法9条を生かした平和の構築が焦点となる中での開催です。15000人があつまりま

第94回メーデー1万5千人

今年のメーデーは岸田自公内閣が大軍拡・大增税をすすめるもと・憲法9条を生かした平和の構築が焦点となる中での開催です。
物価高騰を上回る大幅賃上げ、時給1500円、人間らしく生きる働くルールの確立と消費税減税・インボイス導入反対、ジェンダー平等、マイナンバーカード法反対、原発新増設・再稼働反対などのスローガンを掲げられました。
会場の代々木公園で午前9時半から開催、3コースに分かれてデモ行進を行いました。
憲法9条を生かした平和の構築が焦点となり、行進では東京土建各支部の創意を凝らした宣伝カーが注目を浴びました。

「なくす会」活動強化夏季募金のお願ひ
憲法違反の消費税をなくす日頃の運動と「NO消費税」の購読ありがとうございます。
岸田自公政権と維新の大軍拡・大增税の悪政が国民の暮らし・いのち・平和を脅かしています。激動の情勢は、解散・総選挙含みで推移し、消費税をなくす会の本領を発揮する情勢が目前に展開しています。
消費税をなくす会は、会費のない会、あるのは国民無視の消費税をなくすの運動の情熱だけと頑張ってきました。活動財源は購読料、皆さまの貴重な夏季・年末募金と名刺広告に支えられてきました。この「NO消費税」東京版もその財源で発行を続けて来れました。今回も夏季活動強化募金を訴えさせていたくださることを理解ください。よろしくお願ひ申し上げます。
消費税をなくす東京の会 振込用紙を同封しました ご活用ください

消費税・インボイス中止へ運動の強化を！

財界が消費税増税の動きを強める。早期解散論が浮上

4月の衆参5補欠選挙で自民が4勝1敗となり、早期解散論が浮上、同時に大軍拡や子ども・子育て予算倍増などの財源



巢鴨駅南口・署名で対話になりました



2023年5月21日、すつきり晴れた初夏の空の下、35歳以下の若者が「憲法活かせ！デモ」が開催されました。若者の中に入ろうと私も参加してみました。

をめぐり、「増税を踏み切る時期も決断が必要になる（日経）」と報じられている。財界からは「どうして消費税の話が出て来ないのか疑問」（経済同友会・櫻田代表幹事）の声が上がります。

「日経」が「消費増税前に歳出削減を」と消費税増税までの手順を「指南」記事を掲載するなど消費税増税をけしかける動きも強まっています。

消費税減税 インボイス中止・延期を求める声と運動がますます強まる中で、「日本学術会議法改悪案」を世論と運動で国会提出を阻んだ教訓に学び、さらに消費税減税・インボイス制度中止へ運動を強め世論を巻き起こしましょう。保守の中にもインボイス延期の声が広がり、運動の強化へ全力をあげましょう。

80名を超える参加者が蒲田の街をパレードしました。西鎌田公園に集合し、参加した若者のスピーチやコールの練習をおこなった後、およそ40分ほどか

国会請願の議員訪問でも。個人としては増税もインボイスも反対だ、地元では皆反対している」と語っています。経団連は、社会保障の財源について「社会保険料を現役世代の稼働所得に偏っている」と指摘。所得税や法人税に対しては「景気変動の影響を直接受けやすく税収の変動幅が大きい」と否定的に描き、一方で消費税については「景気変動に安定的であり、財源確保の安定性は高い」と評価しています。

道行く人々たちも、デモ参加者に手を振ったり、写真や動画を撮ったりしている様子も見られました。パレードでは若者によるスピーチのほか、参加者みなで声を合

若者憲法集会 憲法活かせ！デモに参加

消費税をなくす会常任世話人・六郷の会事務局長

向井 初江

けてJR蒲田駅周辺をパレードしました。JR蒲田駅周辺をパレードして、わたしのコールもおこないました。

色とりどりのプラカードや、平和を願うひまわりの造花を手にした参加者たちは「憲法を変える前に憲法を活かした政治を！」と訴えました。

世界103か国。地域が減税実施

物価高騰が続く中で、世界では消費税（付加価値税）の減税に踏み出す国・地域が103ヶ国・地域へと増え、今や消費税減税がトレンドになっている。強調したいのは、ベトナムでの付加価値税の経験から二つの教訓がくみ取れるということ。

一つは4月17日に副首相が付加価値税減税を承認し、7月から実施すること。これは政治が決めれば、すぐ実行できることを示している。日本でもいまだ決まれば10月から消費税減税は十分可能だということ。

自民積極財政推進連盟が減税・インボイス制度を延期を執行部に提出

自民党の当選3回までの議員でつくる「責任ある積極財政を推進する議員連盟」（積極財政連）は、「物価高騰、賃上げ対策としての経世済民を求める決議」をあげ、「一定期間、国民の消費税負担を軽減すること」「インボイス制度を延期すること」を自民党執行部に提出しました。

各議員が地元へ帰り、中小企業やフリーランス、農家、タクシードライバーなどの反対と心配が多いこと、我々の運動が浸透し始めていることを示し、消費税廃止各界連絡会は、消費税減税・インボイス制度中止・延期を求める運動がますます重要な局面でストップ！インボイス大作戦の展開を呼びかけています。

板橋の会・通信より 物価対策の特効薬 消費税減税を！

消費税をなくす板橋の会と消費税廃止板橋連絡会は24日、下板橋駅前前で定例宣伝を行いました。4月値上げする品目が1万を超え、値上げの動きが止まりません。今こそ物価対策の特効薬消費税減税を強く求めましょう。岸田首相は社会保障財源だから減税できないと言っていますが、年金を削減し、なお軍拡計画へ税金を投入しています。怒りを込めて中止させましょう」と訴えて署名6人。ピラ・ティシユ180配布、行動に8人が参加しました。

消費税廃止東京各界連も消費税廃止東京各界連絡会も毎月JR大塚駅で



月JR大塚駅で労働者向けに昼休み・休みの活動を行います。

CHIHIRO CALENDAR

いわさきちひろカレンダー

世界中のこども みんなに平和を

このいわさきちひろのねがいをこめて、いわさきちひろカレンダーは、手から手へ、心から心へ、日本中にひろがっています。



いわさきちひろ作品普及会